

放射線の健康影響に関する一般の方に向けたQ & A

(その1)

平成23年3月23日
厚生労働省災害対策本部

一般の方からの主な質問に対する現時点における考え方を整理したものです。
今後、状況の変化等を踏まえ、必要に応じて変更していくこととしています。

<一般的な質問>

(質問1)

福島原発事故における放射線の健康影響が心配なのですが、どこに相談したらよいですか？

(回答1)

一般的な放射線に関するご質問については、別紙の関係機関等のホームページ等を参考にしてください。

また、お近くの自治体に相談窓口があればそちらにご相談ください。

(質問2)

福島原発における避難・屋内退避圏を通過したのですが、サーベイメータによる計測を受けた方がよいのでしょうか？

(回答2)

福島原発における避難・屋内退避圏を通過した場合であっても、服のほこりを良く払ったり、シャワーを使用したりすることで放射性物質は取り去ることができると考えられますので、基本的には、サーベイメータによる計測を受ける必要はありません。

(質問3)

サーベイメータによる検査を受けて、基準値を超えた場合はどうすれば良いですか？

(回答3)

検査を実施した担当者の指示に従ってください。

(質問4)

安定ヨウ素剤は放射線の影響を予防するのですか？

(回答4)

ヨウ素は甲状腺に集積され易いのですが、放射性ヨウ素にさらされる前の24時間以内、又はさらされた直後に安定ヨウ素剤を服用すると、甲状腺への放射性ヨウ素の集積を90%以上減らすことができるので、甲状腺がんの発生を予防することが期待できます。

しかし、セシウムなどのヨウ素以外の放射性物質に対しては効果がなく、服用するタイミングや副作用などを注意する必要があります。

いずれにせよ、服用にあたっては、必ず原子力災害現地対策本部の指示に従ってください。

自分で勝手に飲んではいけません。

(質問5)

汚染の心配があるような衣服の扱いはどうしたらよいのでしょうか？

(回答5)

除染等の特別な指示がない限り、通常の洗濯やクリーニングをしていただいても大丈夫です。洗濯後の衣服は、使用可能です。また、そのときの排水はそのまま下水に流してください。

(質問6)

雨に濡れても平気ですか？

(回答6)

雨水の中から自然界にもともと存在する放射線量より高い数値が検出されることもありますが、雨による健康影響はありません。

[注]

気になるようでしたら、次のような配慮をすれば、さらに安心です。

- 1) 特に急ぎの用事でなければ、雨がやんでから外出する。
- 2) 頭髪や皮膚が、あまり雨で濡れないようにする。
- 3) 頭髪や皮膚が雨に濡れても心配は無いが、念のため流水でよく洗う。